



「信心とは何ですか」

新井俊一師

8月1日から10日までアメリカのシアトル、バークレイ、サリーナスを訪問しました。シアトルではシアトル別院に滞在させていただいて、広島原爆犠牲者追悼法要に英語と日本語で法話をさせていただき、3日から5日までは、英語と日本語での真宗セミナーを開かせていただきました。バークレイでは国際真宗学会に参加して「法然から親鸞へ—『西方指南抄』に見る伝承と己証」という題で発表しました。9日にはサンフランシスコから100マイルほど南のサリーナスというところへ行って、英語と日本語の法話と講義をいたしました。どこでも本当に親切にさせていただいて感激しました。



あるとき講義の後に質疑応答に入ったのですが、ある年配の女性から「信心とは何ですか」というご質問を受け、しばらく考え込んでしまいました。一つの理由は、私が法話や講義で言っていたことはすべて信心と念仏についてだったからであり、もう一つの理由は、どんな答えがその女性の求めているものに一致するのか分からなかったからです。彼女が本当に真剣に求めているのなら、これは個別面談で話し合わなければならない問題でしょう。もし高齢になってまだ信心の意味が分からないのなら、大急ぎで答えを求めなければなりません。

とにかくあのご質問をきっかけとして、信心の意味を考えてみたいと思います。信心とは文字通り「信じる心」です。何を信じるかというと、仏を信じる、仏の教え（法）を信じる、仏の弟子を信じる、すなわち仏法僧の三宝を信じるということです。仏は法の中に生きておられ、法は仏弟子によって伝えられます。これらの三つは別々のものではありません。どれか一つを本当に信じたら、全部を信じることになります。例えば、法然聖人は善導大師の『観経疏』の一節

9月の予定

- 6日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
関谷美帆先生
- 7日 レーバーデー 事務所休み
- 12日 2-3時 ベテラン追悼法要
タホマ・ナショナル・セメタリー
シアトル、タコマ、白河合同
関谷先生
- 13日 10時 家族法要・子供法要
ダーマ・スクール初日
10時45分 日本語プログラム
- 20日 10時 お彼岸法要
10時45分 日本語プログラム
- 27日 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語法要
関谷先生
- 3日、17日 1時半 日系マナー法要
- 22日 10時半 敬老ホーム法要

から専修念仏の神髓を体得され、本当に仏道に入られました。親鸞聖人は法然聖人という人格に出
会い、その教えに出遇ったことから本当の仏道を歩み始められました。

大切なことは、信心は行者が自分の力でこね上げたものではなく、仏や法（教え）や僧（仏弟子）
が行者の心の中に生まれさせたものです。信心は常に仏法僧の方から行者「私」に与えられるもの
です。

ただ習慣的に社交的にお寺での法要に毎回出席して法話を聞くだけでは信心は得られません。法話
を聞いた後、それが自分の人生・生活にとってどのような意味を持つか、を常に考えることによっ
て、初めて仏の教えが身についてくるのです。すると気がつかない間に、信心が生まれることにな
ります。

先生の略歴: 相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

別院理事会 会長 森久保ゆきお

別院の会長になってから幾度かメンバーの方が他のメンバー及びコミュニティー・
メンバーによって傷つく、気分を害した、また誰かを侮辱した、という事があります。
私がおのように非難された事もあります。そのような状況を聞いた時に、その
方の受けた痛みをを取り去る方法がわたしはどうすればいいのかわかりません。

これまでの例では法律違反をしたとか、行為規範を違反した、ということはありません。これらは私達
の社会で起こる毎日の「衝突や痣」で、両サイドが知り合いで、非難するのも難しい異文化間の複雑さ
です。それでも傷つきます。

それで、皆さんヘルプしてください。もし貴方がそういう経験をしたり、他のメンバーが傷ついたり、
侮辱されたりしたことを知っていたら、下記の質問を自分自身に聞いて下さい。

- 1、その問題がどれ位大変なことか。法律違反している、行為規範を違反している、別院のリーダーはそ
れを知る必要があります。その問題を取り上げるのは貴方の責任です。
- 2、その問題は法律違反や行為規範を違反していない、でも問題に取り組む必要があるのか？行動のパ
ターンになっていて、別院のイメージをも悪くしているか、多くのメンバーに影響しているのか？
それは別院が取り組むべき問題ですか？
- 3、その問題は別院で取り上げるべき問題であると思われる、すれば誰が対処するのに最適か、いかに
処置するべきでしょうか？貴方が誰かと話し合う、第三者を交え話す？第三者は誰でいかに対処す
るべきでしょうか？
- 4、最後に、貴方は結果として何を求めていますか？もし不満の捌け口をもとめておられるなら、私が
捌け口となるのは結構です、お知らせください。もし謝罪か何かをお求めでしたら、それも理解で
きます。

時として、別院で精神的なことで傷つくことが全く起こらないと保障出来ません。私たちは人間の集ま
りに頼る団体でほとんどがボランティアです、そしてその方々が私たちを代表しています。いかにその
ことが相手に受け取られているかに、一部の人間は他の方よりも繊細ではありません。メンバーがいつ
も 100%適切な行動をしていることを保障するのは困難なことです。

でも私たちは出来る限り暖かく迎えられる場所にしたいです、そして別院をまた戻って来る所にしたい
です。ですから、そうなるには皆さんのヘルプが必要です。

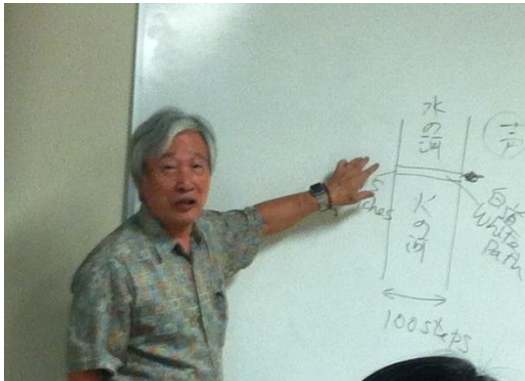
皆さんのご支援、ご奉仕に感謝します。 合掌

オライオン・センターより

オライオン・センターへのフード寄付のために今年もクーポン・ブックを販売します。ブックは25ドルで食事、グロスリー、エアー・フェア、ホテルなどで使えます。全売り上げの50%がお寺に残されセンターへの食事の費用になります。ブックは日曜日に10月まで販売します。

オライオン・センターはホームレスのユースに必要なサービス、シェルター、カウンセリング、シャワー、衣類、ホット・ミールなどをサプライします。毎月の第三金曜日に別院のボランティアが30-60名にホット・ミールを用意します。この大切なプロジェクトを支援してください。

ボランティアできる人は事務所かマイク寺本までお知らせください。



新井俊一先生の日本語セミナーは8月3、4日に行われ両日おおくの方々が出席されました。先生のご講義はわかりやすく楽しい時間を過ごさせて頂きました。先生は日本からお着きになったところで時差など大変でしたでしょう。シアトルに居られた毎日を日英のセミナーに使っていただきました、感謝しております。また両日朝食、昼食をご用意頂きました、律子さん、順子さん、ありがとうございました。

女性のセミナー

第四回を迎える女性のセミナーは今年も10月3日 9時半より3時半に予定しています。

今年はトードー・インスティテュートよりリンダ・アンダーソン・クレッチさんを招いております。彼女は日本の精神療法である森田療法と内観療法を教えておられます。

また、シカゴ仏教会よりパティール・ナカイ師をお招きしています。

三人目のスピーカーはシアトル別院に新しく任務に就かれます関谷先生です。

費用は弁当込みで40ドル、菜食もチョイス出来ます。学生割引もあります。

申し込みは紙用紙（英語面）でもオンラインでも出来ます。オンラインは別院のウェブ・ページでリンク出来ます。seattlebetsuin.org または直接のアドレスは

seattlebetsuin.wufoo.com/forms/q6i3mzq13s4h5c/

カードでの支払いのほかチェックでも出来ます。チェックにはセミナーと書いて下さい。紙の用紙、チェックは事務所で受け付けます。詳細は事務所まで電話 206-329-0800.

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

帰依式

10月11日11時45分より帰依式が執り行われます。当日はBCA総長梅津先生がこられます。申し込みは25ドルで事務所までご連絡ください。

初参りのご案内

初参りは赤ちゃんが初めてお寺に参って祝福をうけ、如来様と先祖にご報告するため、尊前で喜びの式をいたします。ことしの初参り式は10月18日10時より執り行われます。幼児に限らず何歳でも参

加できます。申し込み用紙は英語面にあります。10月9日までに別院事務所まで送られるかお持ち下さい。ダーマ・スクールから詳細を連絡します。ご質問は別院事務所 206-329-0800 まで。

*多くの写真や記事が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りがあります英語面をご覧ください。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット



FBWA 交換学生 プログラム；国崎みどり、西田加奈のお二人が、FBWA の交換学生として、北海道、大阪の教区より西北部教区へ、8月14～21日の一週間訪問されました。シアトル別院婦人会では、会員メンバー持ち寄りによるパントリー歓迎パーティーをひらきました。そして、ホワイトリバー仏教会、オレゴン仏教会、タコマ仏教会を訪問されそれぞれの婦人会の歓迎をうけ懇親を深め貴重な体験をされ帰国されました。去年、西北部教区から交換学生として日本を訪問された、福永クリスティさんと安河内ロージーさんも SBBWA の歓迎会に出席してくれました。藤成スザンさんが二人のシアトル滞在の間、ホームステイの宿としてお世話してくださいました。

蓮如上人メモリアルサービス；8月16日、第1回の蓮如上人のメモリアルサービスが毎月の親鸞上人のサービスと共に行われました。FBWA の決議文により奨励された蓮如上人の功績を讃え、教えを守ることはそれぞれの教会にとって意義あることです。この日の法話はカストロ輪番にいただきました。このサービスには、日本からの交換学生のお二人もお参りされ、教会会員の方々に紹介されました。

広島希望；原爆投下より70年を経た8月6日、グリーンレークに於いて追悼法要が行われました。この法要は、原爆による犠牲者にむけては勿論のこと、争いのない世、平和を願い二度と繰り返すことのないようにとの願いを込め祈るのです。カストロ輪番の指揮のもと、それぞれのメッセージを記した灯ろうを持参した人々が、願いを込めてお焼香、お参りし、湖の岸辺から流された。高村くにこさん、竹村マーシアさんの箏曲の調べ等も演奏され厳かに行事が執り行われました。シアトル別院婦人会もこの毎年のイベントに微力ながら助力させてもらっています。

夏の1日バス旅行；7月29日、23名の婦人会メンバーの方々がこのバス旅行に参加されました。この旅行の行き先、行程は私達婦人会の実行委員の方々によって計画され、この近郊の様子を視察しながら1日中を楽しめるようにとの心配りがなされました。

私たち婦人会の実行委員は、フローレンス ゲエンさんと国広キャロラインをリーダーに、藤成スザン (Suzanne)、西 wong Leanne、Sordetto Gayle の方々のチームで今回の素晴らしい計画も立てられました。メンバー一同、大変感謝しています。

2015 FBWA ミーティング；Tukwila, DoubleTree Suites で開かれる、この秋の FBWA 代表者会議は10月9日、およそ100名のFBWAの代表者と計画委員が集まり、来年、2016年10月7～9日、Westin Bellevue Hotel で開催される、FBWA 会議にむけての準備、協議の為の会合がひらかれます、この会議に出席される全代表の方とその会議の委員会のメンバーは全員、参加登録が必要です。合掌

9月の主な行事

9月13日	婦人会	理事会
9月20日	お彼岸	サービス
9月27日	婦人会	役員会

通信書記 (日) 寺田鈴子 提出

